

観 住 ま い



「こんな家に住んでみたい！」

9月18日。土曜日。晴れ。
空の気配はすっかり秋。でも日中の陽射しはまだまだ強い。佐大南の交差点を南へ自転車15分程。目印の時計店を左折してしばらく行くと、見えてきた。美しい。遠目にも端正な佇まい。東与賀の田園に完成した井原邸。端正ではあっても、つましい。余分な自己主張がなく、まわりの田園にさり気なく溶け込んでいる。

去年の12月20日の上棟式。朝からちらついてきた雪が、ピタリと上棟式のタイミングに合わせて止み、気持ちのいい青空に変わったことを思い出す。今年の4月11日の壁塗り体験会当日も、抜けるような青空だった。たくさんの子供達が集まり、親子そろって壁塗りに興じている様を、お日さまがニコニコ顔で見守っていた。自然素材での家づくりをて

いねいにすすめていく夢木香スツップの鼓動、そこに集って楽しむ人々の鼓動、それを見守る宇宙の鼓動は、自然にシンクロしてしまうのだ。

暖かい胸に抱き寄せられるような気を観しながら、上がらせていただいた。

玄関を入って左側に12畳の客間。床柱の北山杉がこの空間の品位を象徴している。南側の一間廊下に溢れている、明るい陽射し。ついつい大の字になって、体を伸ばしてしまふ。自然に天井に目が行く。その柄合わせの見事さに見惚れてしまった。天井板の柄合わせひとつにも、ていねいさ、繊細さが行き渡っている。さり気なく。

一階東側の食堂兼居間へ。食堂のテーブルでは、夢木香の松尾さんが、見学者の質問に「いねいに」応えている。あいさつを交わしてから、吹き抜ける空間を見上げた。

南・北に窓が2つつ。開け放った窓の南から北へ、涼風が吹き抜けている。通常の天井の高さあたりに、しっかりとした梁

が井の字形に組んである。3×7=21個の四角い空間越しに、現し(さらし)の屋根裏が見える。正に構造即意匠。美しい。

「はしら」古代日本では「ひと はしら、ふたはしら」というように、神を数える言葉として使われてきた。「はしら」そのものが神であったと言える。「はしら」は「はし」は橋の原意。何かと何かを結ぶものを意味したやまとことば。「はし」は古来、神域と現界とを結ぶものの意。(イザナギとイザナミが、その周りを廻ること(母性作用)によって国生みをした「あまのみはしら」)

古代日本に継承された「はしら」の原形とは、本来、家の柱ではなく、ストーンサークルを含め、日本やヨーロッパ、アイルランド、イギリスなど、世界の先史時代に普遍的に見られた巨石柱のように、聖なる儀式の中心シンボル、宇宙のパワーを受容するためのセンターであった。この「RA」(ムー)文明から、日本の古代語やまことばに伝承された、父性原理を表わし、垂直形状を象徴する神聖音(母胎)に造形される母性空間(母胎=生命・万象の生成)という概念が、原初文明における建築の基本概念であったという。



ほんの一昔前まで、日本のすべての家々には、柱が家の中心であり、神であるという「大黒柱」の概念が残されていたが、その起源は遠く1万数千年前の「文明」にまで行き着く。

閑話休題。

2階南側の板の間で、見学に来られていた、八戸の井手家の両御夫妻にばったり。開け放った南からの涼風に身を委ね、梁

の見事さ、材料のおさまり具合の見事さを愛(め)でながら、しばし談笑。

帰り際、玄関で靴を履きながら、息子(小学1年生)が一言。「こんな家に住んでみたい！」同感！

散歩しながら、一度訪ねてみられるとよい。井原家のみならずは喜んで歓迎して下さるだろう。

来たる10月23日(土)24日(日)の両日、下記のとおり、白石町で再生された古民家の見学会も行われる。3世代同居の住まいだが、伝統構法で再生された住まいは、もちろん、3世代、4世代では終わらない。5世代、6世代：100年、200年…と住み継いでいくことができる。

井原邸や白石町で見学いただく古民家の空間に身を置いてみるだけでいい。誰もが気づくことだろう。一昔前まで世間の常識であったように、住まいは100年、200年保つて当たり前なんだ、ということに。伝統構法による日本家屋という、柔らかな母胎空間の発する波動は、正に無私の愛なのだ、ということに。



「古民家再生 子どもたちが喜ぶ家」NPO木の建築フォーラム主催「木の建築賞」をおかげさまでいただくことができました!!!

設計・施工 夢本香 株式会社 夢本香
0120-835-832
http://www.yumekikou-happy.com
e-mail: yumekikou@globe.ocn.ne.jp
TEL 0954-69-8333 / FAX 0954-69-8334
佐賀県鹿島市大字三河内甲 2487
日本民家再生協会正会員

第四回夢木香セミナー 日時 10月31日(日)13:30~15:30
場所 佐賀市交流センター 佐賀市白山2-7-1 エスプラッツ3F
「失敗しないための古民家再生&リフォーム」古民家再生士 松尾進
お問い合わせ 0120-835-832
お申込み先 http://www.yumekikou-happy.com 先着30名様

古民家再生 子どもたちとともに育つ家 完成見学会

- ☆3世代同居の住まいです。
- ☆子どもたちは感性が豊かです。自然素材を無条件で喜びます。
- ☆日本の住宅の寿命は30年。子や孫に残せる住まいは構造に秘密があります。

開催日 平成22年10月23日(土)24日(日)
時間 10:00~17:00 場所 杵島郡白石町遠江
株式会社 夢本香 http://www.yumekikou-happy.com
フリーダイヤル 0120-835-832



古民家再生の見学会です。
◎新しい大黒柱があります。
◎古材の梁組を楽しめます。
◎長ホゾ込差しの伝統的構法です。
◎プレカットではない手刻みの構法です。
☆土壁の心安らく家をお望みの方。
☆木組みの家を夢見ておられる方。
☆ハウスメーカーに疑問を持たれている方。
☆金物を使わない構法を考えておられる方。
☆子どもたちが喜ぶ家をお望みの方。
以上一つのことでも考えている方は完成見学会にお越し下さい。